言語聴覚障害シリーズ2

ことばの遅れ

公益社団法人
石川県言語聴覚士会

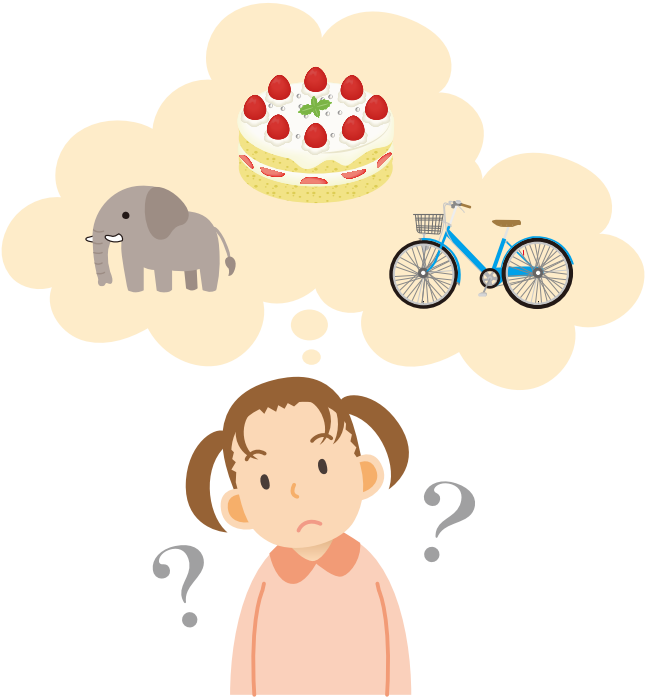
ことばの遅れが心配なときは…

ことばが遅いようだ、遅いかもしれない、と気になる場合は１歳６ヶ月、3歳児健診時に保健所、保健福祉センター等でお尋ねください。

または、石川県言語聴覚士会のホームページからお近くの小児対象の施設を見つけ、受診してご相談ください。ことばの遅れの判定は、話していることばだけでなく、現在の発達全般の状態を把握し

- **本当に遅れているのか？**
- **遅れているなら原因は何か？**

を考えます。



ことばを育てる ―練習・指導―

- 検査結果をもとにそのお子さんのことばの発達状況に応じた練習・指導を行います。
- ご家族の方に、ことばの発達を促す接し方をアドバイスします。

お問い合わせは…

公益社団法人 **石川県言語聴覚士会 事務局 総務部**

〒926-0816　石川県七尾市藤橋町ア部6番地4
公立能登総合病院
リハビリテーション部内

E-mail　info@st-ishikawa.com
H　P　https://st-ishikawa.com

〈2024年7月発行〉

ことばの発達

子どもは、生まれてから周りの人のことばを聞き、生活場面での経験と対応させながらことばを覚えていきます。

ことばの発達には「聞いて理解する」、「話す」の2つの側面があり、「理解する力」が「話す力」の基本になります。

この 2 つの力は、その子の周りの人たちの関わりによって大きく育っていきます。

ことばの発達の目安

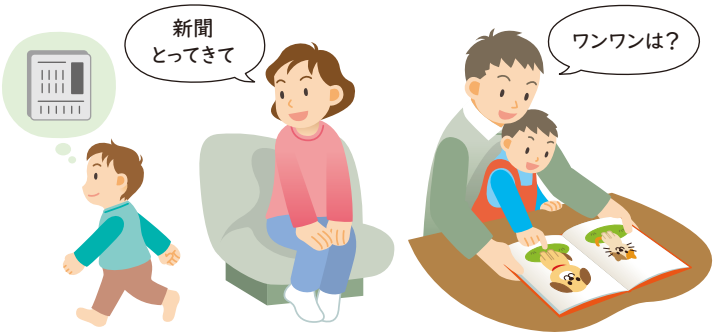
個人差はありますが、
おおよその時期とお考え下さい

聞いて理解する力

2歳頃までに「○○とってきて」などの簡単なお手伝いをしたり、お母さんのことばに対応して絵本の指差しが出来るようになります。

話す力

1歳前後に意味のあることばを言い始め、2歳頃には「ワンワン キタ」など短い文を話すようになります。



ことばが 遅れる原因は？

主に次のような原因が 考えられます

1 耳の聞こえが悪い（難聴）

ことばは通常、耳から聞いて覚えますので、聞こえが悪い状態が続くと、ことばが遅れるといわれています。

返事をしない、聞き返しが多い、テレビの音を大きくする、発音が悪い、などの症状があると難聴が疑われます。

2 知的発達の遅れ

知的機能の全般的発達に遅れがあると、ことばを聞き取ったり、理解したり、記憶したりすることが苦手となり、ことばの獲得が進みにくくなります。

3 対人関係の障害（自閉症など）

人への反応が乏しい、目が合いにくいなど人への関心が薄いと、ことばの獲得がスムーズにいきません。

自閉症は脳の働き方が違うことがわかっており、養育者のしつけの善し悪しが原因ではありません。

4 言語学習に限定された障害

❶～❸の要因がないのに、ことばを聞き取ること、まとめて話すこと、読む、書く等ことばに関係することだけに大きな落ち込みがみられる場合もあります。

例 文字だけがなかなか覚えられない、
読むことが難しい、
書くことがとても苦手。

いずれも脳の働き方によると考えられ、対応方法により改善の可能性があります。